

# 「友だちに聞いたこと」をALTに伝えよう

～ 由紀のイギリス旅行 SUNSHINE (1年) Program 6 ～ (活用の時間)

指導内容

- ▼指導内容 対話を聞き、その内容を他者に伝える。また、一般動詞(主語が三人称単数で、現在時制における一般動詞の用法)を習得させ、実際に活用させる。
- ▼つきたい力 一人称、二人称を使ったペアの会話の内容を、三人称を用いて他者に伝えることができる。

技能と評価

評価する主な技能	<input checked="" type="checkbox"/> 聞くこと <input checked="" type="checkbox"/> 話すこと <input type="checkbox"/> 読むこと <input type="checkbox"/> 書くこと
評価する主な観点	<input type="checkbox"/> コミュニケーションへの関心・意欲・態度
	<input checked="" type="checkbox"/> 外国語表現の能力
	<input checked="" type="checkbox"/> 外国語理解の能力
評価する主な方法	<input type="checkbox"/> 言語や文化についての知識・理解
	<input checked="" type="checkbox"/> ペーパーテスト評価 … 定期テスト等
	<input checked="" type="checkbox"/> パフォーマンス評価 … スピーチ、面談等
	<input type="checkbox"/> ポートフォリオ評価 … レポート、絵日記等

その他

- ◆「活用の時間」について: 4つの技能を統合的に活用したコミュニケーション活動  
友だちに質問をし(「聞くこと」「読むこと」)、その内容を ALT に説明する(「話すこと」)。
- ◆「習得の時間」について: スモールステップを踏んだ授業の工夫
  - ・ピクチャーディスクリプションを取り入れたゲームで表現の習得を図る。
  - ・リードアンドルックアップの指導をとおして、意味のかたまりを意識して英文を読む技能を身につけさせる。
- ◆外国語活動との連携について
 

表現の関連: 英語ノート1 Lesson 4 I like apples.  
自己紹介しよう  
Hi, friends! 1 Lesson 4 I like apples.  
好きなものを伝えよう

内容の関連: 自分の好きなことを説明する など



## 一般動詞：三単現 （SUNSHINE Program 6 由紀のイギリス旅行）

### 1. 単元の目標

1. 英語教育支援員との面談等において間違いを恐れずに話す。
2. 主語が三人称単数で、現在時制における一般動詞の用法に注意しながらまとまりのある内容を話す。
3. 主語が三人称単数で、現在時制における一般動詞の用法を理解する。
4. 言語活動に必要なイギリスと日本の文化的背景について理解する。

### 2. 単元について(教材観・指導観)

本単元では、由紀が、イギリスへホームステイをした時に、ホストファミリーのジュディーと、その友だちのマットの三人でロンドンを観光するという内容である。登場人物が三人おり、イギリスの観光地を紹介する場面で構成されているため、相手に第三者を紹介する表現が多く用いられている。

したがって、主語が三人称単数で現在時制の場合の一般動詞の用法を正しく理解し、友だちについてまとまりのある内容を説明できる力を養う。

### 3. 単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化に関する知識・理解
・英語教育支援員との面談等において間違いを恐れずに話している。	・主語が三人称単数で、現在時制における一般動詞の用法に注意しながら、まとまりのある内容を話すことができる。	/	・主語が三人称単数で、現在時制における一般動詞の用法を理解している。 ・言語活動に必要なイギリスと日本の文化的背景について理解している。

### 4. 単元の指導計画

	ねらい	言語材料	主な学習活動	評価方法
1	・主語が三人称単数で現在時制の場合の肯定文の構造を理解し、使えるようにする。	My sister plays <i>shogi</i> .	・教科書を通して、主語が三人称単数で、現在時制における肯定文の構造を理解する。 ・肯定文が使えるようにパターン練習をする。	【ペーパーテスト】 ・肯定文の構造を理解しているか。
2	・本文の内容を理解しイギリス文化に関心をもつ。 ・主語が三人称単数で、現在時制における一般動詞の疑問文と否定文の構造を理解し、使えるようにする。	Does Kenji live in London? Yes, he does. No, he doesn't. He doesn't live there.	・教科書本文の意味を理解する。 ・教科書本文をセンテンスリーディングする。 ・教科書を通して、主語が三人称単数で、現在時制における一般動詞の疑問文、否定文の構造を理解する。 ・疑問文、否定文が使えるようにパターン練習をする。	【活動の観察】 ・教科書本文の内容やイギリスの文化を理解しているか。 【ペーパーテスト】 ・疑問文、否定文の構造を理解しているか。

			る。	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の内容を理解し、イギリスと日本文化のつながりに気付く。</li> </ul>	<p>He doesn't work alone. He's clever, right? Does that name come from Conan Doyle?</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書本文の意味を理解する。</li> <li>教科書本文をセンテンスリーディングする。</li> <li>教科書本文の内容について、応答練習をする。</li> </ul>	<p><b>【活動の観察】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文構造に注意しながらまとまりのある内容を話すことができるか。</li> </ul> <p><b>【ペーパーテスト】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文構造を理解しているか。</li> </ul>
4 本 時	<ul style="list-style-type: none"> <li>第三者にクラスメイト(ペア活動のパートナー)を紹介する。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>インタビューテスト</li> <li>英語教育支援員(ALT)にクラスメイト(ペア活動のパートナー)を紹介する。</li> </ul>	<p><b>【インタビューテスト】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語教育支援員との面談等において間違いを恐れずに話しているか。</li> </ul>

## 5. 本時(活用の時間)について

### (1) 本時の目標

- 英語教育支援員との面談において間違いを恐れずに話す。
- 主語が三人称単数で、現在時制における場面や状況で、語法に注意しながらまとまりのある内容を話す。

### (2) 本時の評価規準

- 英語教育支援員との面談において間違いを恐れずに話している。
- 主語が三人称単数で、現在時制における場面や状況で、語法に注意しながらまとまりのある内容を話している。

### (3) 本時の指導計画

	生徒の活動	教員の支援		指導上の留意点
		JTE(T1)	ALT(T2)	
導 入	<p><b>1. ウォームアップをする。</b> <b>(3分)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英語教育支援員(ALT)と、教員(JTE)のスマールトークを聞く。</li> </ul>	<p>○教員(JTE)が、英語教育支援員(ALT)に興味や好きな食べ物などを質問する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>スマールトークの聞き取りと、その要約活動が、インタビューテストのサンプルになるようにする。</li> </ul>
		<p>例)JTE: Do you like tennis? ALT: No, I don't. I like soccer. JTE: OK. Do you have any pets? ALT: Yes, I do. I have two dogs.</p>		

	生徒の活動	教員の支援		指導上の留意点
		JTE(T1)	ALT(T2)	
導入	<p>・スモールトークの内容を要約する。</p> <p>例)</p>	<p>・生徒に英語教育支援員(ALT)の話した内容を要約させる。</p>		
<p>JTE: A-san. Could you introduce your English teacher?</p> <p>A-san: OK. She likes soccer.</p> <p>JTE: Thank you, A-san.</p> <p>Hi, B-san. Could you tell me more about your English teacher?</p> <p>B-san: Sure. She likes dogs. She has two dogs.</p> <p>JTE: Thank you, B-san.</p>				
展開	<p><b>2. インタビューテストの内容を確認する。(3分)</b></p> <p>・教員(JTE)の説明するテスト内容と評価基準を聞く。</p>	<p>○テストの説明</p> <p>(1) 30秒の制限時間で英語教育支援員(ALT)にパートナーを紹介する。</p> <p>(2) 紹介は5文でする。</p> <p>(3) 英語教育支援員(ALT)の質問にも答える。</p>		
	<p><b>3. インタビューテストの準備をする。(5分)</b></p> <p>・英語教育支援員に紹介するために、クラスメイト(パートナー)にインタビューをする。</p>	<p>《評価A》</p> <p>30秒以内で紹介をし、英語教育支援員の質問にも回答できる。</p> <p>《評価B》</p> <p>30秒以内で紹介をしたが、英語教育支援員の質問には回答できない。</p> <p>《評価C》</p> <p>30秒以内で紹介することができない。</p>		<p>・インタビューに使う動詞を板書する。</p> <p>like listen play live want make</p>

	生徒の活動	教員の支援		指導上の留意点
		JTE(T1)	ALT(T2)	
展 開	例) A: Do you like tennis? B: No, I don't. A: What sport do you like? B: I like baseball. A: O.K. B-san likes baseball.	○ペア活動への支援 ・英語教育支援員(ALT)と、教員(JTE)がペアで机間指導を行う。 ・つまずいているペアの前では、インタビューのモデルを示すなど英語教育支援員(ALT)と、教員(JTE)で個に応じた支援を行う。		
	<b>4. インタビューテストの練習をする。(5分)</b> ・インタビューテストに備え、ペアを紹介する練習をする。 例) Hello, this is B-san. He likes baseball. He plays it after school every day. He wants to be a major league baseball player like Ichiro. Thank you.	・机間指導を行い、つまずいている生徒や表現の間違っている生徒に対し支援する。	・机間巡視を行い、適宜質問を行う。 Does X-san like basketball? Does X-san play the piano? What does X-san like? What does X-san want to be?	
	<b>5. インタビューテストをする。(30分)</b> ・練習のできたペアは、テストを受けに行く。 ○テスト終了後は、ペアの紹介文を英語で書く。 例) A-san likes volleyball. She is a member of volleyball club. She plays it after school every day. She wants to be a professional volleyball player in Italy.	○テストの受け方の説明をする。 ・机間指導を行い、つまずいている生徒に支援するとともに、練習ができたペアにはテストを受けに行くよう促す。	○面接し、評価する。 ・紹介文に対して1、2問の質問をする。 例) Does A-san like tennis? Where does A-san live? What time does A-san get up?	

	生徒の活動	教員の支援		指導上の留意点
		JTE(T1)	ALT(T2)	
まとめ	<p><b>6. まとめをする。(4分)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語教育支援員(ALT)からインタビューテストの感想を聞く。</li> <li>・家庭学習の内容を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭学習の課題を提示</li> <li>・ペアの紹介文を完成させる。</li> <li>・教科書の音読(センテンスリーディング10回、シャドーイング5回)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○インタビューテストの評価(感想)を伝える。</li> </ul>	